中学地理プリント（基礎確認）
日本の自然・防災 No.10

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 扇状地の扇端部分において、地下水が湧き出し、昔から人々が生活の拠点としてきた場所を何という？

① 都市　② 集落　③ 港湾　④ 観光地

2 自然災害の被害範囲や避難場所などを地図上に示したものを何という？

① ハザードマップ　② 防災訓練　③ 避難計画　④ 地域防災計画

3 入り組んだ海岸線が特徴で、津波が押し寄せた際に波が集中し、被害が拡大しやすい地形を何という？

① 扇状地　② 砂浜海岸　③ リアス海岸　④ 三角州

4 千島列島方面から南下する、水温が低い海流を何という？

① リマン海流　② 黒潮　③ 対馬海流　④ 親潮

5 海底で発生した地殻変動によって海面が急激に持ち上がり、沿岸に押し寄せる巨大な波を引き起こす自然現象の発生源を何という？

① 土石流　② 地震　③ 地滑り　④ 火山活動

6 親潮のような寒流と、黒潮のような暖流がぶつかる海域のことを何という？

① 大陸棚　② 海溝　③ 潮目　④ 堆積平野

7 北から流れる親潮と南から流れる黒潮がぶつかり、多くの魚が集まる豊かな漁場となる海域を何という？

① 還流　② 離岸流　③ 湧昇流　④ 潮目

8 日本アルプスの山々が遮ることで、日本海側に大雪を降らせ、地域による気候の差を生み出す風を何という？

① 季節風　② 海陸風　③ フェーン　④ 貿易風

9 地表を流れる水が地下に浸透しやすく、水はけのよい扇状地の土地を利用して作られる、農業形態を何という？

① 牧草地　② 果樹園　③ 茶畑　④ 水田

10 地球の表面を覆い、互いに押し合ったり沈み込んだりすることで地震の原因となる岩盤のことを何という？

① 褶曲　② 海溝　③ プレート　④ 断層

11 フォッサマグナの西側の境界線として知られる、北から南へ走る線状の断層帯を何という？

① 糸魚川静岡構造線　② 柏崎千葉構造線　③ 中央構造線　④ 新発田小出構造線

12 地震の発生に伴って起こり、沿岸部に甚大な被害をもたらす巨大な波を何という？

① 地殻変動　② 隆起　③ 高潮　④ 津波

13 入り組んだ海岸線が特徴のリアス海岸の穏やかな湾内で、カキやホタテなどを育てる産業を何という？

① 遠洋漁業　② 養殖業　③ 定置網漁　④ 底引き網漁

14 河川の氾濫が発生した場合に、浸水が予測される区域のことを何という？

① 土砂災害警戒区域　② 避難勧告地域　③ 浸水想定区域　④ 火災延焼防止区域

15 沿岸部に津波が到達することを防ぐために築かれる、海からの波を食い止める壁状の構造物を何という？

① 砂防ダム　② 防波堤　③ 水門　④ 防潮堤

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「日本の自然・防災」のプリント一覧がひらきます